聴く

Listener's Voice

生活の中に溶け込むラジオ。リスナーから見たＦＭはつかいちとは―。

地元に直結した情報が届き、生活の一部に。

古原（ふるはら） 政照（まさてる） さん（68歳）
京子（きょうこ） さん（65歳） 住吉

定年前まで地域に関わることのなかった古原政照さん。退職後、地域のことが知りたいという気持ちからＦＭはつかいちを聞き始めたとのこと。

「ＦＭはつかいちをきっかけに地元で活躍する人たちのことを知ることができました。『げんきなこ』さんもその１人。パーキンソン病の夫、元気さんと妻のきなこさんの夫婦のユニットでＦＭはつかいちに出演しているのをきっかけに２人の作る楽曲を知ることができました」と政照さんは話します。

奥さんの京子さんもＦＭはつかいちのヘビーリスナー。朝起きてまずすることはラジオをつけること。

「地域の情報が入ってくることが一番。イベント情報を聞いて、出掛けていくこともあります。４月に佐伯地域で開催された大虫さくらまつりも今まで行ったことのない場所でしたが、ラジオをきっかけに出掛けることができました」と京子さん。

ＦＭはつかいちの移転の前は自宅の近くに放送局があり、時折気になるゲストがいると、スタジオを見に行くこともあったといいます。

「地元に直結した情報を聞くことができるラジオは生活の一部です」と２人は話してくれました。

今田（いまだ） 待子（まちこ） さん（67歳）友和

車の中でラジオを聞く時間が癒しの時間です。

毎日の出勤の途中に車内でラジオを聞くという今田待子さん。ＦＭはつかいちの開局間もないころから聞き始め、職場への行き帰りの楽しみであり、癒しの時間となっています。

「友和に住んでいるため、通勤時は明石のあたりからラジオの電波が入り始めます。聞いていてうれしいのは、自分がメールで投稿した文章がラジオで読まれるときや、リクエストした曲がフルコーラスでかかるときです」と今田さん。

パーソナリティーの明るい人柄にも元気付けられるといいます。

また、現在廿日市混声合唱団で活動する今田さん。加わるきっかけとなったのは、ＦＭはつかいちでした。

「混声合唱団の代表の人が番組をしていて、その中でかかった合唱曲に心を奪われ、合唱団の門をたたいたんです」と話します。

「ラジオの良さは、生の情報が音で入ってくること。ポスターや文章は注意して見なければ情報は入ってきませんが、パーソナリティーの声に乗せられた言葉は不思議と耳に残ります。ラジオを聞いて、さくらぴあで行われるコンサートに行くこともあります」と笑顔で話してくれました。

ユーストリーム

↑番組放送中の画面

ライブ映像を全世界に向けて、放送（ブロードキャスト）できるウェブサービス。動画で視聴できます。

電波の届かないエリアでも聞けます

ＦＭはつかいちの電波の届く範囲は、主には沿岸部の地域。佐伯、吉和地域ではユーストリームの配信から番組を聞くことができます（著作権の関係で音楽は除く）。

番組表や出演パーソナリティーなどの情報はＦＭはつかいちのホームページから見ることができるほか、西広島タイムスにも番組表が掲載されています。そのほか出演したゲストの情報はＦＭはつかいちフェイスブックにも掲載されています。

詳しくは、ＦＭはつかいち 検索

備える

natural disaster

現場から伝える生の声、地域に密着したリポート

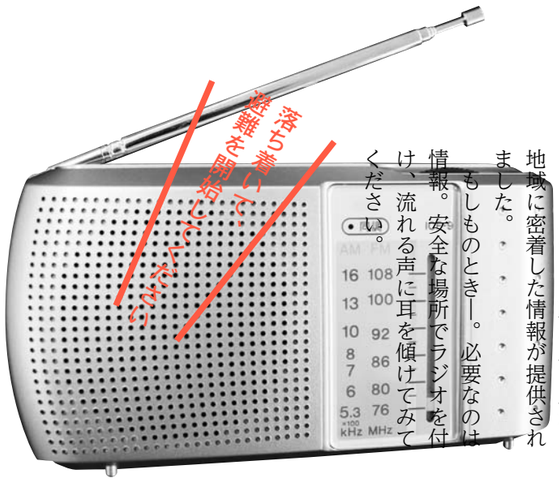
中屋玉仙堂の青柳潤さんにインタビューするＦＭはつかいちリポーターの香川典加さん。

地域ニュースや飲食店、お祭りなどのイベントを現場から伝えるリポートもＦＭはつかいちの魅力。リアルタイムで流れてくる音声からその場の雰囲気を楽しむことができます。

「昼はまるごと！761」、金曜日は宮島のグルメや観光情報をリポートしています。８月14日は、宮島表参道商店街の中屋玉仙堂をリポート。ちょうどお盆時期で観光客の多い中、道路の混み具合や人通りの多さを交え、お店の紹介へ。人気メニューや営業時間、店主からリスナーへのメッセージを含めおよそ７分間の放送を行いました。

リポートは市内に限らず、西は岩国市から東は広島市まで、幅広く放送中です。

もしものときに頼れるのは、ラジオから流れる声。



廿日市市とＦＭはつかいちは、災害時の情報発信に関し、協定を結んでいます。災害時には避難勧告や避難情報、安否確認、被害の状況の放送を。災害後には電気やガス、水道などのインフラ情報から道路の状況、給水などの生活情報を放送する予定となっています。

東日本大震災では、岩手・宮城・福島の３県内24の自治体でコミュニティＦＭが立ち上がり、地域に密着した情報が提供されました。

もしものとき―。必要なのは情報。安全な場所でラジオを付け、流れる声に耳を傾けてみてください。

特集 ラジオでつながる人とまち 終わり